

BRAND NEW PRODUCTS

-新商品のご紹介-

キャンディアクリルキーホルダー



サイズは、印刷範囲40x40mm、棒を含む全長は、W40xH80mm

ラメ入りのアクリルです！

ハート型のかわいいアクリルキーホルダー！

「アクリルグッズの達人」より、まるで本物のキャンディみたいなハート型の「キャンディアクリルキーホルダー」をリリース。カラーはレッド(限定色・なくなり次第終了)、ピンク、イエロー、パープル、ライトブルーの全5色を用意しています。ラメ入りの6mm厚のアクリル板を使用。もちろん、1個から製作OK。詳しくはWebサイトをご覧ください。



オリジナルのアクリルグッズの専門店。
最小1個～大口まで製作可能
“アクリルグッズの達人”で検索



<https://acryltatsujin.com>

ラインストーンピンバッジ

ラインストーンで、個性的なピンバッジを実現！

「ピンバッジの達人」より、ラインストーンが付いた特別感のあるピンバッジが新登場。ラインストーンの色はクリスタル・レッド・ピンクなど全6色、サイズは大中小の3サイズを用意。また、ラインストーンは標準1個付属で、最大5個まで配置OK。5個以内であれば、サイズ・カラーが異なる配置も可能です。詳細は、Webサイトをご覧ください。



大ききの違うラインストーンの色を組み合わせ



ラインストーンの色合いを生かすため、エボキシ加工はされておりません

リボンにクリスタルのラインストーンを配置したデザイン！



オリジナルのピンズ専門店。
小ロット10個から製作OK！
“ピンバッジの達人”で検索



<https://pintatsujin.com>

社長オススメの 今月の1冊



七つの会議

随分前に読んだ本ですが、中堅電機メーカーを舞台とした企業不祥事をめぐる物語です。フィクションですが、池井戸氏の作品はのめり込む臨場感があります。ノルマ達成のために超えてはならない線を超えてしまうと、取り返しのつかないことに発展してしまうわけで、その背景にはリコール隠しがあり、自社の都合の悪い情報を隠し通すという、今号のコラム(P.1)と通じます。本書を読むと、決して会社は売上のためであってはならないと感じますし、“仕事とは何か？”“何のために働くのか？”“正義とは何か？”を改めて考えさせられます。映画版もあり、Netflixで鑑賞できます。

BOOK DATA

日本経済新聞出版(出版)/池井戸 潤(著)/1650円(税込) ※文庫本

七つの会議 日本経済新聞出版 Amazon

検索



編集後記

創業20周年、そして第21期が始まり、早くも1ヵ月が経過。「経営計画発表会」では、特集記事で紹介した以外にも、「CRMオリジナル動画」の上映などもあり、誌面で紹介しきれなかったことを残念に思

います。さて、今回の組織変革により、広報チームは独立した専門組織となりました。“New beginning”のもと、「CRMニュースレター」と併せて、広報チームをよろしくお願ひ申し上げます。(広報:田淵)



■名古屋オフィス
愛知県名古屋市中村区名駅5-21-8 船入ビル2F・3F
TEL.052-446-5544(管理本部)

■PCセンター
名古屋市天白区植田南2-805
TEL.052-805-5611

■植田工場
名古屋市天白区植田南2-1403

■東京オフィス
東京都品川区東五反田1-21-9 ウィスタリア東五反田ビル9F
TEL.03-6420-0896

■栄生工場/TIEZ studio(タイズスタジオ)
名古屋市西区栄生3-2-19
TEL.052-526-0991(タイズスタジオ)

■植田第2工場(植田セカンド)
名古屋市天白区植田南2-1508

CRM NEWS LETTER 9

September 2022
Volume 49

2022年9月5日発行

タイレノール事件

今から40年前、1982年にアメリカで起きた、「タイレノール事件」をご存じでしょうか。製薬・医療機器、数々のヘルスケア関連製品を扱う「ジョンソン・エンド・ジョンソン」(以下、J&J)の自社商品の鎮痛剤「タイレノール」を服用した、シカゴ周辺の7名が次々に突然死するという全米を震撼させた事件です。この事件を機に、J&Jは社会からの信頼を大きく失墜させ、倒産寸前にまで追い込まれるという状況に陥りました。事件の原因は、第三者による毒物混入の無差別殺人事件と報道されたのですが、真相は今でも闇のままです。



株式会社シー・アール・エム
代表取締役

松村 祐輔

事件後、J&Jは全米にタイレノールを服用しないことを発信すると同時に、商品の自主回収を行い、1億ドルに及ぶ損失を受けることになりました。同社がこの事件発生後に行ったことは、主に2つあります。1つは、情報開示と誠意ある対応です。記者会見、新聞の一面広告、フリーダイヤルの設置、TV放映など、重要な情報を包み隠さず発信し続け、常に誠意ある対応を取り続けました。そして、2つ目は異物混入を防ぐ、革新的なパッケージの開発に着手したことです。その結果、事件発生からわずか2ヶ月で、事件前の売上の80%まで回復させました。

J&Jが取った対応は、その後「ビジネス史上最も優れた危機対応」と言われ、リスクマネジメントの領域において、有名な事例になりました。この事件から何を学ぶことができるのでしょうか？1つ目は、嘘のない正直な対応です。言ってみれば当たり前ですが、企業にとって都合の悪いことは、情報の開示をためらったりすることはよくあることです。担当者レベルにおいても、自分にとって都合の悪い情報を報告しなかったり、つい嘘をついた報告書にしてしまうことは起こり得ることだと思います。先月、大きくニュースになった日野自動車による不正は、会社にとって都合の悪い情報を開示するどころか、虚偽の報告を行ったことで、社会的に大きく信頼を失うことになりました。結局、いつか嘘はバレるのであって、隠したり虚偽報告は何もメリットがありません。

そして、2つ目は原因を根絶するための改善活動です。パッケージに改良を加えて、異物混入の可能性を排除する革新的なパッケージを開発したのです。今だから簡単にもの言えますが、その当時はこの開発に相当なリソースを注ぎ込んだことは容易に想像できます。当社のグッズ事業においても、異物混入は企業の根幹を揺さぶるほどのリスクになります。異物混入が起きない環境、パッケージ、仕組みについて、改めて考えていく必要を感じました。

理念共有力

タイレノール事件へのJ&J社の対応は、見方を変えれば、経営理念の実践だったとも言えます。J&J社には、有名な「我が信条」(クレド)という経営理念があり、消費者に対しての考え方が明確に掲げられています。その理念に基づき、J&J社は消費者に対して、誠意ある対応を続けたのです。大切なのは、会議室の額の中に飾ってあるだけの実践されていない経営理念ではなく、緊急事態のときでも目先の保身にplerることなく、社員と共に経営理念の実践が行えるかどうかにかぎります。

私たちにも、ミッション・ビジョン・バリューにまとめた経営理念があります。毎年毎年、経営計画書に記載されていますが、これを全社員が正確に理解し、共有できているかどうか、この差が企業の総合力の差になるのは言うまでもありません。経営理念を深く理解し、実践していきましょう。

追伸、今年も、残り4ヶ月になりました。年内にフルマラソン2本、ハーフマラソン1本走ります。

やばいなー(笑)、ゴルフも、釣りもしたいし…。趣味も仕事も、全力で2022年を駆け抜けます。

今月の特集 ~ This Month's Feature ~



※撮影時のみ、マスクを外して撮影を実施しました
 ①経営計画発表会後は、恒例の内定者含む、リアルで参加の全員で記念撮影 ②松村社長を中心に、今年も数々の発表がありました ③昨年と同様、今池ガスピルのガスホール(名古屋・今池)で開催。ソーシャルディスタンスの確保のため、参加者約70名のなか、約360席の広大なホールで開かれました ④今年も、「TIEZ studioチーム」(タイズスタジオチーム)によるオンラインライブ配信も行いました ⑤今年より新組織体制を発足。各チームのチームリーダーがミッションやKGIを発表しました

8.6 (SAT.) “第21期 経営計画発表会”開催

創業20周年を迎えた今期の発表会は
リアルとオンラインライブ配信のハイブリッドで実施!

8月6日(土)、CRM最大の会社行事の「第21期 経営計画発表会」を開催。

8月2日に創業20周年を迎えたCRMは、このたび新組織を発足し、第21期がスタートしました。

今期のテーマ“New beginning”のもと、機能別組織から“プロジェクト型組織”の新体制に!

8月6日、今池ガスビル(名古屋・今池)のガスホールにて、「第21期 経営計画発表会」を開催。ホール会場でのリアルイベントに加え、今年もオンラインライブ配信も行い、より万全な感染防止対策のもと、行いました。第21期のテーマは、新しい出発という意味を込めて“New beginning”に。このテーマのもと、組織変革構想を打ち出し、今年より“プロジェクト型組織”で始動することが発表されました。CRMの“プロジェクト型組織”とは、“エンタメ”・“モール”などの4カテゴリー・計9チームからなる「プロジェクトチーム」と、“プロダクト”・“マネジメント”の2カテゴリー・計8チームからなる「スペシャリストチーム」が互いに補完しあいながら運営していく組織です。

新評価制度“デザインワーク・キャリア”や“ビジネスと人権”の話など、内容満載!

今年の経営発表会は、例年にも増して、中身の濃い内容でした。前述の新組織体制のほかにも、新評価制度“デザインワーク・キャリア”の概略や“ビジネスと人権”(経営方針「人とチーム関する方針」に新たに追加)などの話がありました。また、松村社長より“人件費比率”についての詳しい解説が行われました。売上・給与を上げながら人件費比率を下げるための数々の具体的な投げかけや、“リングルマン効果が発動していないか?”といった問いかけがあり、そして「社員一人ひとりが自分の頭で考えて、自律的に生産性を高く仕事をしよう!」との訓示をいただきました。なお、今回の組織改革はリングルマン効果を防ぐ目的もあります。

※「リングルマン効果」とは、メンバーの規模が大きくなるにつれて、生産性が下がる傾向のこと

新入社員の育成の場「新人プレゼン」。今年のテーマは“NFT”と“メタバース”

今年も新社員による、恒例のプログラム“新人プレゼンテーション”を実施。今回は“NFT(Non-Fungible Token: ノン・ファンジブル トークン)”と“メタバース”という難しいお題について、寸劇&動画を用いて、プレゼンを行いました。“NFTとは?”、“メタバースとは?”の解説から始まり、最後にCRMのビジネスアイデアとして、「新しいイベント空間の構築」をテーマとし、“NFT×メタバース×ライセンスビジネス=アニメファンイベント”のビジネス案を提案。背景・問題点などからイベントの詳細まで、わかりやすくプレゼンをしてくださいました。

皆さま、引き続き第21期のCRMもよろしくお願い申し上げます!

CRM NAVI

CRMの出来事や社内の様子をご紹介!
CRMの大きな社内行事から小さな出来事まで、
日々の様子をお伝えします

メディア情報



6月1日にオープンした「推し活グッズの達人」が「日本ネット経済新聞」で紹介されました!

6月23日発行の「日本ネット経済新聞」の「新サイトはじめました」にて、6月1日にオープンした、推し活グッズ専門通販サイト「推し活グッズの達人」が紹介されました。「推し活グッズの達人」とは、「推しグッズをアップデート」をコンセプトに、グッズをディスプレイするための商品を多数揃える、新たな「達人シリーズ」です。「推し活グッズの達人」の詳細は、近々「CRMニュースレター」でも紹介しますので、楽しみにお待ちください!

●「日本ネット経済新聞」について
2007年創刊、週刊・毎週木曜日発行のEC&流通のデジタル化をリードする専門紙。日本では、最も歴史のあるEC業界の専門メディアです。



oshi-tatsu.com



↑こちらから、ぜひWebサイトをチェックしてください!



紹介記事はこちらから!

新入社員紹介

2022.04 新卒入社
Web運営チーム

伊藤 開哉 Kaika Ito

Q. 入社前の会社や仕事のイメージは?

A. 毎年新サイトをリリースしている点や「WEEK40」の運営など、柔軟で成長意欲の高い会社というイメージでした。

Q. そのイメージは、入社して実際にいかがでしたか?

A. 組織としてだけでなく、上司や先輩も新人の私の意見も聞いてくださり、柔軟で優しい方ばかりでした。また、新サイトのリリースなど、スピードが想像していたよりもはやかったです。

Q. 現在の主な仕事内容は?

A. 自社サイトの修正や新規ページ制作、またキャンペーンページやバナーの制作をしています。

Q. 最後に抱負をひと言!

A. 日々勉強を欠かさず、頑張ります!



おすすめ

ランチ

“健康経営”に取り組むCRM! 健康には良い食事が不可欠です。コロナ禍ですが、美味しい料理を食べて元気に過ごしていきたい。ということで、このコーナーではオフィス近隣の「おすすめのランチメニュー」を紹介します。

NAGOYA
オフィス編

焼肉&手打ち冷麺 二郎 柳橋店

名古屋オフィスの近くにある「二郎」は、銘柄A5和牛と手打ち冷麺が名物の焼肉店。“A5焼肉定食 肉並盛り”(1320円・税込)は焼肉と冷麺が楽しめる贅沢な一品で、名古屋の猛暑や残暑を乗り切るためのラストメニューといっても過言ではありません。人気店のため、ランチでも事前予約をおすすめします。ぜひ、足を運んでみてください!



A5焼肉定食 肉並盛り

| 勝手にミシュラン (5点満点) | |
|-----------------|-------|
| 味 | ★★★★★ |
| 量 | ★★★★★ |
| 接客 | ★★★★★ |
| コスバ | ★★★★★ |
| スピード | ★★★★★ |
| 総評 | ★★★★★ |